

2014年2月11日

◇◆ファシリテーション・シンポジウム 2014 (in 中国) ◆◇

開催テーマ “ Innovative Facilitation 2014 ”

「F力測定」チーム募集要項

■ F力測定の主旨

今回のシンポジウムでは、自分の実力を知り、成長度合いを測るための企画を実施します。あたかも学校でやった体力測定のように、一人ひとりが様々な種類のF力を測定するブースを回り、総合的な実力を把握し、自分なりのファシリテーション・スタイルや自己啓発の課題を見つけるヒントにしようというものです。

それも、有志の会員のみなさんによる測定方法の研究から始め、「どのようにしてF力を定量的に測るのか？」の一大実験を行い、新しい発見・知見を得ることをめざします。具体的には、こんな場になることをイメージしています。

- ・測定者は3～5人程度のチームを組み、F力に関わる一つの個別能力を、3～5分程度で計測できる方法を考えます。個別能力としては、つかみ力、観察力、要約力などを各自定義し、特定のファシリテーションのスタイルに偏らず、すべてあわせるとF力全体をカバーできるようにします。なるべく定量的に評価できる方法が望ましいです。
- ・シンポジウム期間中（研究発表大会と同時開催）、5つの測定チームが大部屋にブースを構え、そこに被測定者を随時招き入れます。
- ・任意で参加する被測定者は、時間があるときに、測定を希望するブースを順番に回り、自分のF力を測定してもらいます。希望者は、測定結果を元にして、フェローからアドバイスを受けることもできます。
- ・被測定者からは任意にデータ提供を求め、会員の実力の把握や特性の分析に使用したいと考えています。
- ・測定の中で特筆した能力を発揮した被測定者にアワードを授与することを検討しています。測定方法の良し悪しに関しても被測定者からの声を集め、アワードを出すことを検討しています。

■ F力測定チーム募集：この企画に参加してくださるチームを以下のように募集いたします。

□ F力測定概要

- ・開催日：2014年5月31日（土）午後～6月1日（日）午前
- ・会場：広島国際会議場
- ・一回当たり測定時間 3～5分程度（複数人同時測定も可）
- ・被測定者予想総数 100～150名程度
- ・1チーム当たり要員 3～5名程度（上限なし）
- ・全部で5チームを全国の会員から募集

※研究発表大会と同時開催しますが、交代で測定にあたってもらえれば、人気の発表は複数回行う



ことを検討していることもあり、ご希望のセッションに十分に参加可能と考えています。

□募集要件

- ・まずは本企画の趣旨に賛同する方を募集します。まだ2回目の試みですので、実験だと思って頂いて結構です。具体的な評価方法については、エントリーが確定した後に、実行委員会・企画チームとやりとをししながらつめていきます。
- ・個人、チーム、組織（支部、委員会、自主勉強会など）単位、いずれで申し込んで頂いても構いません。エントリーが確定した後にチーム編成をご検討ください。
- ・測定項目としては以下を仮置きしており、ご希望があれば選択ください。これ以外の多様な(or 新しい) ○○力の提案も期待しています。チームが出そろった段階で割り振りを最終決定します。
 - ①進行力：場づくり、インストラクション、つかみなどに関わる能力
 - ②表出力：傾聴、質問、応答などに関わる能力
 - ③把握力：観察、指摘、フィードバックに関わる能力
 - ④本質力：要約、整理、構造化などに関わる能力
 - ⑤転換力：柔軟性、即興、発想、対応などに関わる能力→これらを定量的に評価できることを目指しています。

□その他要件

- ・交通費、宿泊費は出ません。
- ・シンポジウム参加費、泡の会参加費（参加される場合）はご負担いただきます。
- ・プロジェクト等のAV機器も利用可能です。当日、ご自分のパソコンを持参ください。
- ・配布資料のある方は、事前にお送りいただければスタッフで印刷準備いたします。
- ・大部屋に5つのブース（囲い付き）を設置します。測定方法が決定した後に会場のレイアウトを検討します。

□応募方法

- ・以下の項目を（フォーマット自由）、2014年3月10日までに
実行委員会コンテンツ担当（fajsympo2014@gmail.com）までお送りください。
一代表者氏名、連絡先、測定項目、測定方法のアイデア（任意）、会場設定など特記事項
- ・どう書いたらよいか分からない方は事務局にご相談ください。
- ・採否は事務局にご一任いただきたいと存じます。3月20日までに決定いたします。

■採択後のスケジュール概要

- 3月25日 各チームが担当する測定項目（○○力）を決定
- 4月20日 各チームで測定方法を検討して実行委員会に提案
- 5月15日 上記を実行委員会とやりとり&全体調整をして測定方法を確定

以 上